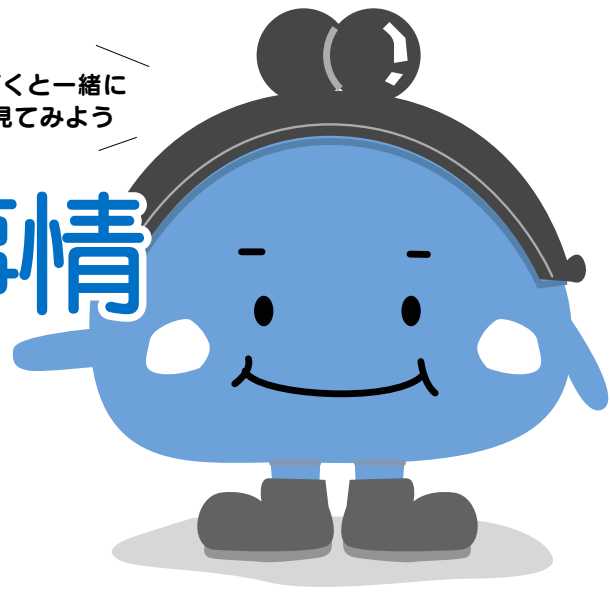


教えて!

ぼくと一緒に  
見てみよう

# 札幌のお財布事情



市では毎年、予算の執行状況や決算について公表し、市民の皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかをお知らせしています。今回は、市の財政状況や平成23年度決算の概要をお伝えします。

このページに関するお問い合わせは企画調査課 ☎211-2216

## 札幌市の財政状況

### 財政指標 財政指標は良好。でも、安心はできません

自治体の財政状況が良好かどうかを示す指標として健全化判断比率(右表)があります。4つの指標があり、いずれも危険な水準を大きく下回っていますが、他の政令市と比べて市税など自力で得る収入が少なく、お金の使いみちの自由度が低くなっています。

#### 財政力指数 0.691

標準的な行政サービスを行うための  
お金を自ら賄える割合

政令市19都市中

18位

※政令市平均0.857

#### 経常収支比率 94.0%

市税など経常的に入る財源が、市債の  
返済など義務的な経費に充てられる割合

政令市19都市中

7位

※政令市平均94.7%

(平成23年度の政令市の決算)

〈健全化判断比率〉平成23年度決算

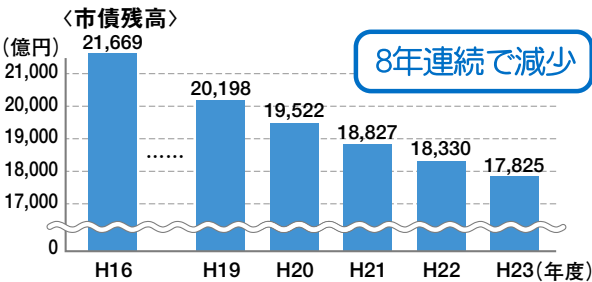
指標	内容	札幌市	危険信号 早期健全化 基準※
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	11.25%
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計の赤字の割合	赤字なし	16.25%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	9.1%	25%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	101.9%	400%

※この基準を超えると、財政健全化のための計画をつくり、立て直しに取り組む必要があります

### 市債

残高は1兆7,825億円。  
着実に減らしています

市債とは市の借金のこと。一般・特別・企業会計の合計は、前年度と比べて505億円減少しました。



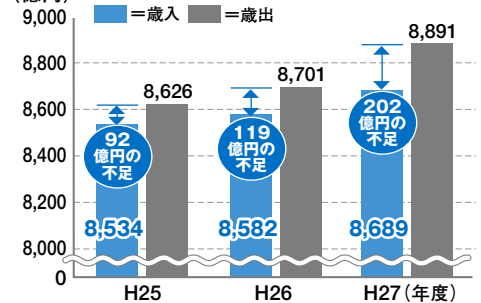
### 今後の見通し

歳入は伸び悩み、  
歳出が増えていく

92~202億円の  
財源が不足!

高齢化や景気の低迷などにより、市税などの収入が伸びない一方で、医療や福祉などに掛かるお金が増えていくため、厳しい収支状況が続きます。

〈今後3年間の財政状況の見通し〉



お金が足りない状況が続くため、お金の使い方や集め方の見直しを進めていきます

#### ■市役所自らが努力して節約

事務を効率化するほか、  
人件費の見直しを進めます

#### ■事業の重点化

公共事業や臨時の事業は、計画に沿って  
優先度の高いものから集中的に行います

#### ■サービスの見直し

コストや利用者の負担に見合ったサービスの  
提供を目指します

#### ■財産の有効活用

使う見込みのない市有地の売却などを  
進めます



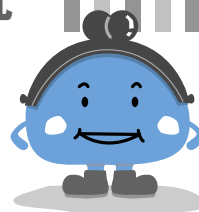
市はこれからも、  
健全な財政運営の  
ための努力を  
続けていくよ

# 平成23年度決算の状況

## 一般会計

福祉や教育など、市の基本的な事業の会計

歳入では国庫支出金や諸収入などが予算額を下回ったものの、歳出をできるだけ節約したことから、歳入から歳出を引いた収支は、113億円の黒字となりました。



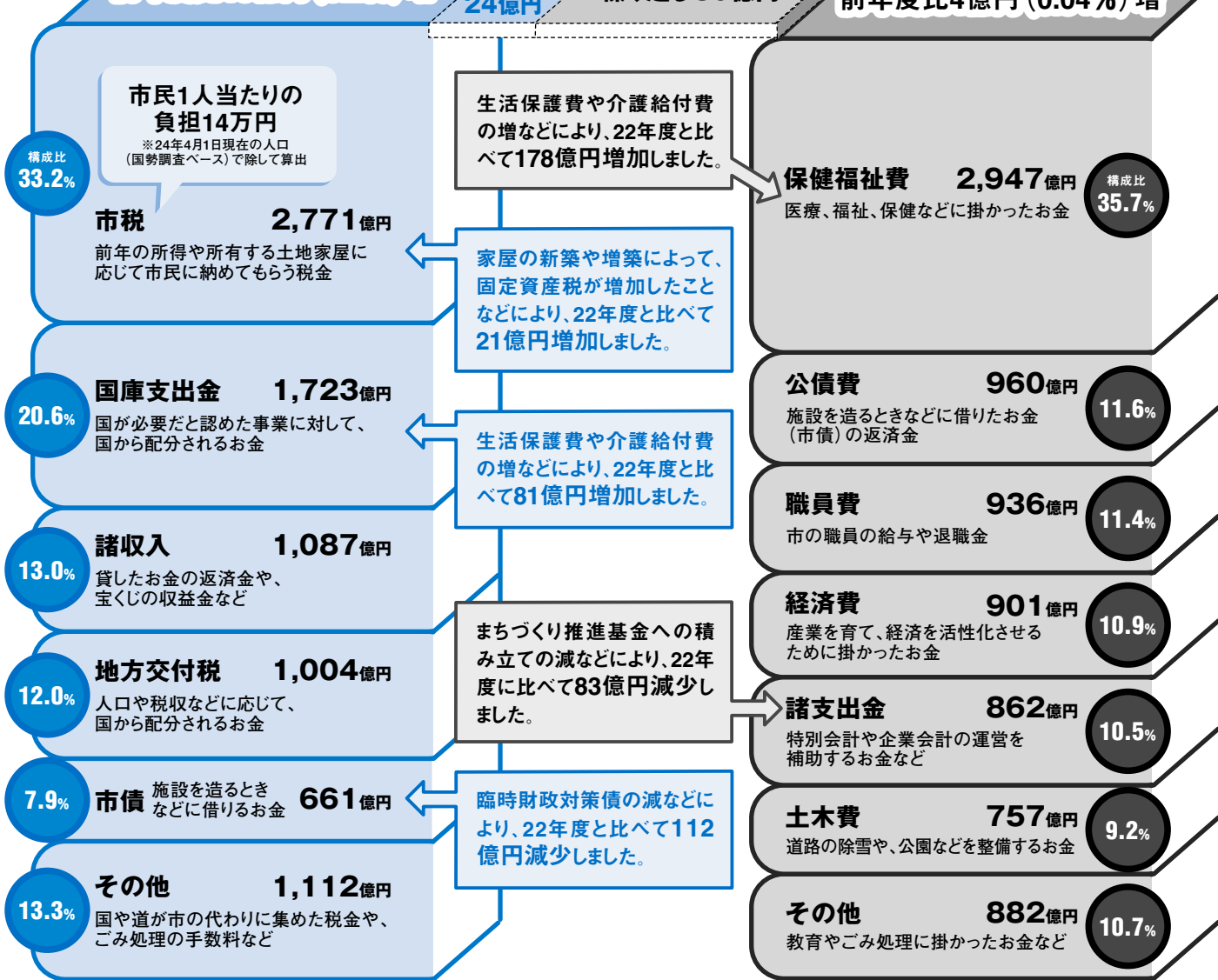
昨年度の予算はどのように使われたんだろう

歳入から歳出を引いた  
差し引き113億円のうち89億円を  
24年度に繰り越し、24億円を貯金しました。

市民1人当たりの  
サービス43万円  
※24年4月1日現在の人口  
(国勢調査ベース)で割って算出

**歳入総額8,358億円**  
前年度比19億円(0.2%)増

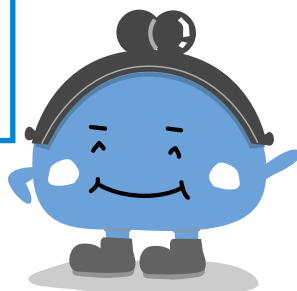
**歳出総額8,245億円**  
前年度比4億円(0.04%)増



## 特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計

8つある特別会計は、いずれも赤字はありませんでした。



区分	歳入	歳出	差し引き
土地区画整理	23.8億円	23.8億円	0円
駐車場	3.5億円	3.0億円	0.5億円
母子寡婦福祉資金貸付	2.7億円	1.6億円	1.1億円
国民健康保険	1,939.5億円	1,915.9億円	23.6億円
後期高齢者医療	196.2億円	190.2億円	6.0億円
介護保険	1,029.6億円	1,029.5億円	0.1億円
基金	12.7億円	12.5億円	0.2億円
公債	3,675.4億円	3,675.4億円	0円

# 企業会計

民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

23年度の経営成績を表す収益的収支は、企業会計全体で115億円の黒字になりましたが、会計別にみると6会計のうち中央卸売市場と路面電車の2会計が赤字となりました。

**市立札幌病院** 主な実施内容:精神科病棟の増築や全身体用コンピュータ断層撮影装置の更新



●収益的収支の状況

**収入 230億円 支出 228億円**  
差し引き **2億円**

●資金の状況

**60億円の資金残**  
赤字の累計額171億円

**中央卸売市場** 主な実施内容:環境に優しい市場を目指し、資源リサイクル施設の増築工事の設計



●収益的収支の状況

**収入 19億円 支出 23億円**  
差し引き **-4億円**

●資金の状況

**13億円の資金残**  
赤字の累計額57億円

**路面電車** 主な実施内容:老朽化した軌道の改良工事、車両の改修



●収益的収支の状況

**収入 13.0億円 支出 13.3億円**  
差し引き **-0.3億円**

●資金の状況

**6億円の資金残**  
赤字の累計額1億円

**地下鉄** 主な実施内容:南北線の5000系車両の更新やワンマン化のための改良



●収益的収支の状況

**収入 459億円 支出 415億円**  
差し引き **44億円**

●資金の状況

**5億円の資金不足**  
赤字の累計額3,264億円

**水道** 主な実施内容:施設の耐震化、浄水場などの保安強化



●収益的収支の状況

**収入 426億円 支出 359億円**  
差し引き **67億円**

●資金の状況

**87億円の資金残**

**下水道** 主な実施内容:西部スラッジセンターの設備増設、老朽化した施設の改築



●収益的収支の状況

**収入 413億円 支出 406億円**  
差し引き **7億円**

●資金の状況

**58億円の資金残**  
赤字の累計額270億円

資金：年度末に残っている現金などのこと

# 資産の状況

3つの会計以外でお金の出入りがあるものだよ

## 基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金

● **現在高2,798億円**

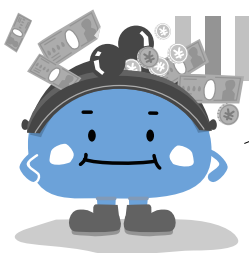
財政調整基金136億円など21基金

## 財産

■ **公有財産** 土地/5,391万平方メートル 建物/延べ面積564万平方メートル 有価証券/16億円 出資による権利/159億円など

■ **物品** (価格が100万円以上のもの) 3,781点(台)

■ **債権** (市から民間への貸付金など) 46億円



# 24年度の予算の執行状況

※平成24年9月末現在

本年度4月から9月までの  
主なお金の動きだよ

## 〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
8,708億円	40.3%	38.9%

## 〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	2,041億円	33.3%	41.3%
介護保険	1,092億円	39.7%	41.5%
その他	277億円	33.2%	29.8%

## 〈企業会計〉収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	221億円	47.5%	220億円	48.6%
中央卸売市場	20億円	46.8%	23億円	25.5%
路面電車	13億円	44.4%	15億円	30.8%
地下鉄	461億円	49.2%	414億円	26.9%
水道	426億円	50.4%	384億円	38.6%
下水道	412億円	48.6%	414億円	22.0%

## 〈市債残高〉

区分	市債残高
一般会計	9,658億円
特別会計	41億円
企業会計	8,010億円
合計	1兆7,708億円

## 〈一時借入金〉

各会計とも無し

## 〈基金〉

2,791億円

市の財政の詳細は、ホームページでもご覧になれます。

札幌市の財政

検索

